

News Release

報道関係各位

2013年11月12日
ダイビル株式会社

新・新ダイビル（仮称）の正式名称を「新ダイビル」に決定

当社は、大阪市北区堂島浜で建替を進めている新・新ダイビル（仮称）の正式名称を下記のとおり決定しましたのでお知らせいたします。

工事は順調に進捗しており、堂島地区の新たなランドマークとして、2015年3月竣工を予定しております。

正式名称：「**新ダイビル**」 英文名：Shin- Daibiru Building

堂島は、江戸時代、諸藩の蔵屋敷が置かれ、世界初の先物取引市場であった堂島米会所があった「天下の台所大坂」を代表する地であります。当社は戦後の1950年代にこの米会所跡地とその周辺を取得し、1958年5月に南館、そして1963年10月に北館（以下、併せて旧ビル）を完工、開業いたしました。

爾来、半世紀に亘り、この旧ビルは日本経済を代表する数多くの企業や団体の皆様のオフィスとしてご利用頂きました。また、旧ビルの屋上樹苑は、4000本を超える雑木を配し自然そのものを重視した設計になっておりましたので、多種の野鳥や昆虫が棲息し、オフィス街の憩いの場所でありました。新ビルの名称は、こうした旧ビルに寄せられた皆様の信頼と愛着を大切に次代にも受け継いでいき、再び「新ダイビル」と親しみを込めて、皆様に呼んで頂こうとの思いから決定しました。

【建替後の新ダイビルの特色】

（1）建物概要

- ・ビルの外観は、東西面 3.2m、南北面 1.8mの石貼の大庇が特徴的な計画としています。
大庇により、開放的な眺望を確保しながら日射を遮蔽します。
- ・また、柱を窓の外側に配置した設計により、5階から 31階のオフィスゾーンではレイアウト効率に優れた無柱・整形の空間を実現しています。
- ・1階・2階には街の賑わいを演出する商業施設を設けるほか、4階には貸会議室・カフェテリアを設置し、ビルの利便性向上を図ります。

（2）環境への配慮

- ・旧ビルはビル緑化の先駆けとして屋上樹苑を設け、多くの皆様に親しまれてきましたが、建替後の「新ダイビル」においても、敷地内に約1000坪の「堂島の杜」を整備します。
ここには、旧ビルの「屋上樹苑」で育った樹齢約50年のケヤキやモミジ等の樹木を一部移し植え、人々が散策できる空間にしたいと考えています。

News Release

- ・更に、大庇による日射遮蔽のほか、自然換気システム・Low-e 複層ガラスの採用、高効率機器の導入により、標準的なオフィスビルと比較してエネルギー消費量を 35%以上削減する等、環境への取り組みを積極的に行い、「CASBEE 大阪みらい」でSランクを取得予定です。

(3) BCP 対応

- ・構造には地震の揺れを低減する制振ブレースやオイルダンパーを使った制振構造を採用し、強固な耐震性能を確保しています。
- ・ビル内に非常用発電機を設置し、停電時でも防災設備や照明、トイレなどの主要機能ならびに貸室の一部に 72 時間に亘って電力供給ができる計画としています。
- ・南海トラフ巨大地震等の水害に備え、防潮板を設置していることは勿論のこと、受変電設備・熱源設備および非常用発電機を地上 3 階部分に設けております。更に、緊急排水槽設置等の対策により上下水道の途絶時でもトイレの使用を可能にするなど、万一の災害に対しても十分配慮した計画としています。

【建築概要】

正式名称	新ダイビル
所在地	大阪市北区堂島浜 1 丁目
延床面積	約 76,000 m ² (約 23,000 坪)
構造	S 造、一部SRC造、RC造
階数	地上 3 1 階、地下 2 階、塔屋 3 階
高さ	148m
設計監理	(株)日建設計
施工	(株)大林組
竣工予定	2015年3月

News Release



【お問合せ先】 ダイビル株式会社 広報室 （担当：鈴木） TEL06-7506-9516